

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、J Aバンク会員である県内11 J Aと当会が、「J Aバンクえひめ」を構成し、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助の農業専門金融機関であり、地域経済の活性化に資する地域金融機関であります。

愛媛農業と地域経済の発展に貢献するとともに、環境・文化・教育といった幅広い視野で地域貢献活動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指し、事業運営に取り組んでまいります。

■ 経営理念

J Aとともに、農業・地域金融機関として食と農業を通じ、
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。

中期経営計画

当会が策定した中期経営計画では、「安定的収益還元機能の強化」・「J Aバンクえひめ本部機能の強化」・「組織インフラの整備・強化」の3つの基本戦略のもと、総力を結集し、スピード感をもって、実践してまいります。

■ 中期経営目標

J Aバンクえひめとして
持続可能な農業と豊かな暮らしの実現に向けた、
地域の皆さまとのつながり強化と経営戦略の高度化を目指します。

■ 基本戦略

1. 安定的収益還元機能の強化

〔主要施策〕

- (1) 収益力の強化
- (2) 経営・業務管理態勢の高度化
- (3) 財務基盤の拡充

2. J Aバンクえひめ本部機能の強化

〔主要施策〕

- (1) 提案型セールスによる利用者とのつながり強化
- (2) 資本ニーズへの的確な対応による利用者とのつながり強化
- (3) 利用者ニーズを踏まえたつながり(接点)の最適化
- (4) 経営戦略の高度化と健全性確保

3. 組織インフラの整備・強化

〔主要施策〕

- (1) 経営資源の最適化
- (2) 組織力の強化

経営体制

当会は、経営決定機能と業務執行機能を分離することで、経営の一層の健全性向上と専門性・機動性のある業務執行に努めております。

具体的には、業務の基本方針に関する事項、総会に関する事項および理事の選任・解任などについては、経営管理委員会が決定機関となり、日常の業務執行については、実務に精通した者で構成する理事会が行う仕組みになっております。

